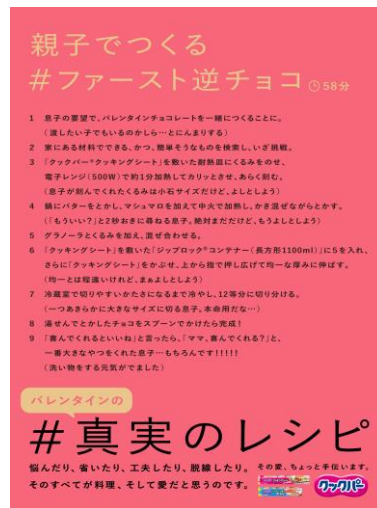


料理時間のうち、「つくる」以外が占める割合は64%  
「これが愛じゃなくてなんでしょ。」で話題を呼んだあの広告が再来！

# 全国から寄せられた1500人のリアルな声を集めた 「みんなの#真実のレシピ」2022年2月10日（木）大公開

家族・自分・推し・恋人への愛にまつわるクックパー®エピソード  
「バレンタインも#真実のレシピ」を公式Twitterにて4日連続で公開

旭化成ホームプロダクツ株式会社（本社:東京都千代田区、社長:澤江潔）のクックパー®ブランドは、料理する本人でさえ気づいていない、レシピの行間に隠された、無意識の愛や想いを可視化する試みで昨年話題を呼んだ「#真実のレシピ」において、SNSに寄せられた1500人の声を集約した「みんなの#真実のレシピ」を2022年2月10日（木）より公開いたします。また、バレンタインに向けて、様々な愛のカチにまつわるエピソードをまとめた「バレンタインも#真実のレシピ」も合わせて公式Twitterにて公開いたします。



## 「みんなの #真実のレシピ」とは

「クックをパッと！」をブランドスローガンとして掲げ、料理をする方々を支えてきたクックパー®は、「つくる」工程だけが料理を構成するわけではないという考えのもと昨年、独自に調査を行いました。その結果、料理の各工程に要する時間はどのくらいか、という質問に対して、調理時間以外を占めている作業の割合が64%におよぶことを明らかにしました（2021/8「#真実のレシピ」調査※）。料理の中には、献立づくりや食材の買い出し、後かたづけなど、通常のレシピには書かれていない工程が含まれていますが、そんな行間の部分にこそ、つくる人の戸惑いや誰かを想う気持ちが隠れています。このように、つくる人の等身大の気持ちや愛を可視化したレシピのことを、クックパー®は「#真実のレシピ」と名付け、料理をする本人ですら気づいていない無意識の行間に光を当てることで、料理をするすべての人への応援の想いを届けることを目指しました。

昨年の発表時に、料理をするうえでレシピに書かれることのない、日常で起こりうる行間の体験をSNSを通して募集したところ反響を呼び、全国から約1500件の「#真実のレシピ」が届きました。今回は、集まった多様な声を活かしたグラフィックを制作し、朝日新聞に15段広告として公開します。全国から集まったノンフィクションの「#真実のレシピ」によって、より多くの人に料理を取り巻く真実と、そこにあるつくり手の想いに気づいていただくきっかけとなることを目指しています。クックパー®は本企画を通して、せわしない毎日を過ごす現代の人々が生み出す様々な「愛」のすべてに敬意を表します。

※調査の概要は本リリースの3頁目に記載しています。

掲載日：2022年2月10日（木）

掲載社：朝日新聞朝刊

1500を超えるたくさんの投稿、ありがとうございました。

まずは使える食費を  
脳内で計算(´-`)

寝かしつけ中に  
明日の献立を考えます。

自分の時間も大事だから、  
お惣菜にも頼ります。

お肉が半額になるタイミング  
を狙って買い物に行く。

スーパーをはしごする前に、  
チラシサーフィン。

週1でまとめ買い  
する冷凍保存！  
無駄のないように！

料理時間のうち、  
「つくる」以外が  
占める割合  
**64%**

よく食べる夫婦なので…  
レシピの2倍量つくります。

栄養があるから  
野菜の皮はむきません！  
(本当は面倒なだけ)

副業を作りたい…けど…  
そんな時間も気力もない時はなし！

休日はホットプレートでご飯♪  
楽しいし、私は楽ちん。

子どもたちが  
おやつとアニメに  
夢中な隙に…

血にうつつさず、  
フライパンで食べる。  
楽だしアツアツで食べて。

つくるのに1時間、  
食べるのは一瞬。

形がいいものは子供に、  
煮崩れたものは自分に。

洗いやすさで  
食器を選ぶのもありだね？

野菜は手でもちがりがち！  
まな板や包丁を洗う  
手間がなくなります。

洗い物をする時は  
ラジオを聞きながら、  
できるだけ楽しく(ノ、)。)

みんなの  
**# 真実のレシピ**

悩んだり、省いたり、工夫したり、脱線したり。  
そのすべてが料理、そして愛だと思えます。

その愛、ちょっと手伝います。

後かたづけ # 真実のレシピ をもっと見る →

### 「# 真実のレシピ」実施概要

- 特設サイト：<https://ahp-web.jp/true-recipe/>（2022年2月10日 0時より新ビジュアル公開）
- 新聞：朝日新聞朝刊（2022年2月10日）
- WEB CM：YouTubeチャンネルで公開  
90秒 WEB CM：<https://youtu.be/dEo07f4kqjI>  
30秒 WEB CM：<https://youtu.be/8ZkY5MuZdVo>

# 「バレンタインも #真実のレシピ」Twitterにて4日連続公開

もうすぐバレンタイン。バレンタインは、1年の中でも大切な誰かを想う代表的なイベントです。そんなときにするお菓子づくりや料理は、何をつくるか悩んだり、思うようにいかず脱線したり、一般的なレシピには書かれていないレシピの「行間」がもっとも生まれるタイミングではないかと考えました。

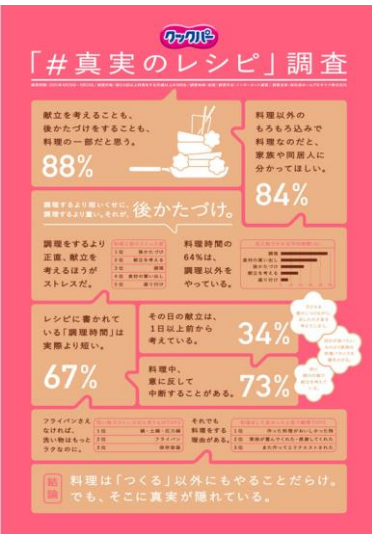
そこで今回は、「家族」・「自分」・「推し」・「恋人」の4つのテーマを設け、それぞれのバレンタインにまつわる「#真実のレシピ」エピソードを2022年2月11日からバレンタイン当日まで4日連続で公開。手作りにこだわらない人もいれば、家にあるものでなんとかつくりあげる人、キットを使って楽ちんに楽しむ人など、人それぞれのストーリーをご覧ください。このグラフィックを通して、様々な行間に隠された大切な誰かや自分への「愛」に気づききっかけになることを目指しています。

●旭化成ホームプロダクツ公式Twitterアカウント：[https://twitter.com/asahikasei\\_hp](https://twitter.com/asahikasei_hp)



## 週5日以上料理を行う20歳以上の300人に質問！「#真実のレシピ」調査

2021年8月、クックパー®は週に5回以上料理を行う20歳以上の300名を対象にした「#真実のレシピ」調査を実施いたしました。その結果、「料理」を取り巻く環境には、ストレスも生じやすい多くの課題があることも判明。日々そのような環境下で奮闘しながらも、予定の献立から脱線してみたり、ちょっと手間を省いてみたりしながら、誰かのため、自分のために想う「料理」こそ「愛」そのものと言えるのではないのでしょうか。



### 調査結果サマリー

- 約9割が「献立を考えることも、後かたづけをすることも、料理の一部だと思う」と回答。
- 8割以上が「『つくる』だけが料理じゃないことを周りに理解してほしい」と回答。
- 「レシピ本に書かれている調理時間は、実態よりも短いと思う」と約7割が回答。  
体感時間では 1.7 倍の時間がかかる！
- 「献立を考える」や「後かたづけ」を含めると合計調理時間の平均は133分。  
調理時間の6割以上は、調理以外の時間だと判明。
- 7割以上が、「料理中、意に反して作業を中断することがある」と回答。
- 料理の各工程の中でストレスNo.1 は「後かたづけ」。  
洗い物でのストレス TOP3 は「鍋類」「フライパン類」「保存容器類」
- 料理をして良かったと思う瞬間TOP3  
「料理がおいしかった」「家族・同居人からのありがとう」「また作ってのリクエスト」

### 「#真実のレシピ」調査概要

- 【調査時期】 2021年8月19日～8月23日
- 【調査対象】 週に5回以上料理をする20歳以上の300名
- 【調査地域】 全国
- 【調査手法】 インターネット調査
- 【調査主体】 旭化成ホームプロダクツ株式会社

※調査リリースは[コチラ](#)よりダウンロードいただけます。

## クックパー® ブランド商品について



クックパー®は、「クックをパッと！」をブランドスローガンに、料理がもっとラクに、キレイに、楽しくなる商品を展開する旭化成ホームプロダクツのブランドです。

『クックパー®フライパン用ホイル』は、つるつるコーティングされたホイルで、こげつきやすい食材も油なしでくっつかずキレイにヘルシーに調理できます。油や汁を通さず、調理器具の後かたづけもラクラク。

『クックパー®クッキングシート』は、両面シリコーン加工で料理やお菓子がくっつかず、オープンでも電子レンジでも使用できます。蒸し料理にも使え、ふっくらと仕上がります。

『クックパー®アク・脂取りシート』は、二重構造でアクや油脂をしっかり取るので煮汁がキレイに仕上がります。

商品URL : [クックパー®フライパン用ホイル](#) | [クックパー®](#) | [商品紹介](#) | [旭化成ホームプロダクツ\(asahi-kasei.co.jp\)](#)

※®は商標を示します。

## 旭化成ホームプロダクツ株式会社について

# AsahiKASEI

旭化成ホームプロダクツ

みずみずしい毎日を、ずっと。



### ● ミッション・ステートメント

おいしい料理を作りたい。

清潔な暮らしを守りたい。

そんな健康と幸せを  
日々願う人びとの気持ちを、想像すること。

そして私たちだからできることは何かを、  
考えること。

そのアイデアを実現できるまで、  
決して諦めないこと。

### ● 企業スローガン

まいにちを、たいせつに。

### ● 公式ホームページ

URL : <https://www.asahi-kasei.co.jp/saran/>

#### <商品のお問い合わせ先（掲載用）>

旭化成ホームプロダクツ株式会社お客様相談室

T E L : 0120-065-402

(土日祝を除く9:30~17:00)